

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)
下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

Zoom によるオンライン講義

参加希望者は、11月16日(水)16時までに、下記に連絡をお願いいたします。

記

1. 講 師 瀧本 晃陽 先生
(東京都開業・米国歯内療法専門医・東京医科歯科大学歯学部臨床准教授)
2. 演 題 歯の縦破折の診断とマネジメント
3. 日 時 令和4年11月18日(金)15時00分 ~ 17時00分
4. 要 旨 歯冠部歯質や歯根に縦方向に亀裂や破折がみられることがあり、これらを総称して longitudinal tooth fracture(歯の縦破折)と呼ばれる。さらに、これらの歯の縦破折には垂直性歯根破折や歯の亀裂などの小分類が存在し、その状態に応じて対応も大きく異なる。
日常臨床でもよく遭遇する病態でありながら、その診断の難しさや情報不足から対応に苦慮することも少なくない。本講義では歯の縦破折について概説し、演者の専門分野である歯内療法の立場からその診断の勘どころとマネジメントについて実際の症例を交えて解説を行う。

総合診療歯科学分野 則武 加奈子
(連絡先 伊藤 里美 hatomi.adm@cmn.tmd.ac.jp)